

2025 年 9 月 29 日
SCSK株式会社

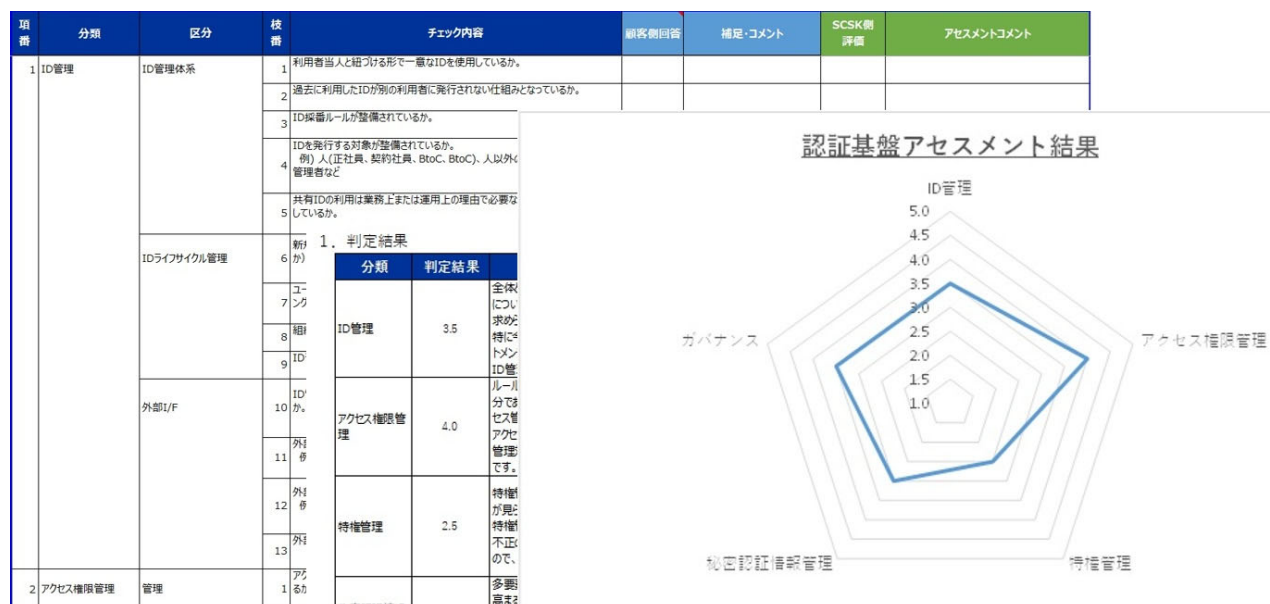
SCSK、「モダンマネジメントアドバイザリーサービス」提供開始 ～IT 機器管理の現状把握と改善計画をトータルで支援～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、リモートワークや、リモートとオフィスとを組み合わせた働き方であるハイブリッドワークが広がる中で、お客様が利用するパソコンやスマートフォンなどをクラウド技術で効率的かつ安全に管理・運用する「モダンマネジメント※」の導入を支援する「モダンマネジメントアドバイザリーサービス」を本日より提供開始しました。

近年、マルウェア攻撃の巧妙化やリモートワークに伴うセキュリティリスクの増加、さらには管理すべき機器(デバイス)の多様化により、従業員が使う IT 機器を取り巻く環境はますます複雑になっています。そのため、「効率的で安全な機器の管理体制を整えたいが、何から着手すべきか分からない」といったお客様の声が多く寄せられています。

本サービスは、こうした IT 機器の管理に関するお客様の悩みを受け、課題の明確化と解決に向けた施策の立案を支援することで、効果的な IT 機器の安全対策を可能にします。

※クラウドを前提とした新しいデバイス管理手法。PC の初期設定や更新を自動化し、IT 管理者の負担を軽減するだけでなく、安全な認証基盤と連携することで、社員が場所を問わずすぐにセキュアな業務環境を利用開始できるようにします。



1. モダンマネジメントアドバイザリーサービスの概要

「モダンマネジメントアドバイザリーサービス」は、お客様の IT 機器環境を診断し、クラウド技術を活用した最適な改善策を策定する 2 段階のサービスです。働き方の多様化に対応した、安全かつ効率的な IT 環境を実現します。

① アセスメントサービス

お客様の IT 環境を詳細にヒアリングし、現状の把握・分析・診断・評価を行います。

これにより、潜在的な課題を明確にし、解決策の糸口を見つけ出します。

- ▶ IT 機器の周りの整備状況が分からず、何から取り組むべきか悩んでいる企業におすすめです。

期間の目安：1 ヶ月程度

費用：50 万円～(税抜)

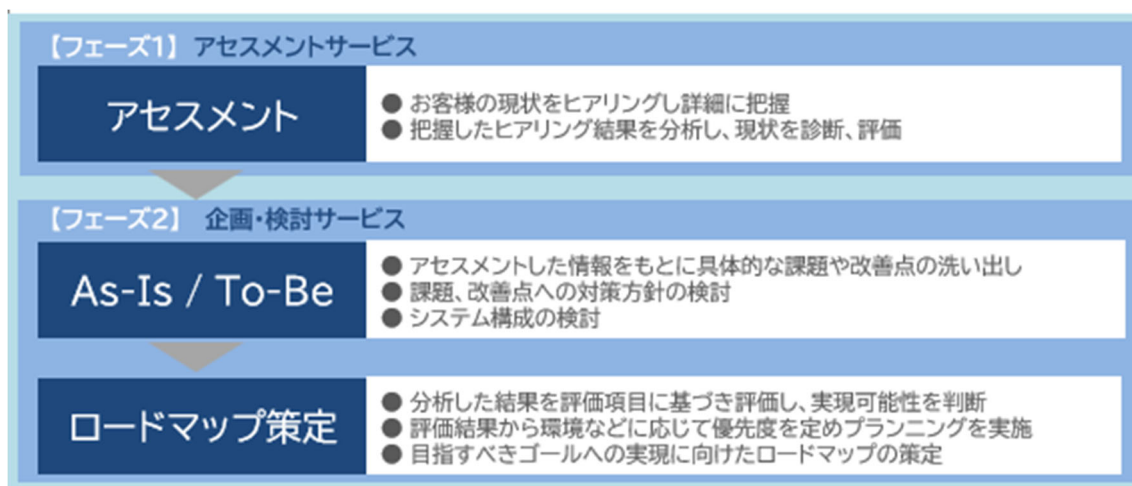
② 企画・検討サービス

アセスメントサービスの結果に基づき、お客様の現状(As-Is)と目指す姿(To-Be)を分析します。Microsoft 社の Entra ID や Intune などのクラウド技術を活用した最適なソリューションを選定し、目標達成に向けた具体的なロードマップや改善計画を策定・提案します。

- ▶ IT 機器の利用方法や管理、セキュリティ対策を根本的に見直したい企業におすすめです。

期間の目安：2 ヶ月～

費用：個別見積もり(目安：200 万円～、アセスメントサービスの内容による)



2. モダンマネジメントアドバイザリーサービスの特長

このサービスは、お客様の IT 機器管理における課題を解決するため、以下の 3 つの強みを活かして支援します。

① 最適な問題解決に向けたアセスメント

現在ご利用中の IT 機器(デバイス)や認証管理の状況を、当社独自の専用診断シートと詳細なヒアリングを通じて可視化・分析します。診断レポートでは、端末台数、OS 管理状況、認証方式、運用ポリシーといった具体的な評価項目に基づき現状を『見える化』することで、お客様が抱える潜在的な課題を明確にします。

② IT 機器の専門家が多数在籍

パソコンやスマートフォンなどの機器本体から、ログイン認証、運用方法まで、IT 機器に精通した専門家が多数在籍しています。お客様に最適な運用方法や、具体的な改善に向けたロードマップの作成までトータルでサポートします。

③ クラウドを使った機器管理に豊富な経験

SCSKグループ内での導入・運用実績に加え、200社を超えるお客様への豊富な導入・運用実績があります。
クラウド技術を活用した機器運用(クラウドネイティブ化)のノウハウを基に、実運用を見据えた最適な IT 機器環境を提案します。

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

IT インフラサービス事業グループ

クラウドサービス事業本部 クラウドサービス第三部 担当：山崎(英)・深澤

E-mail: modern-mgr-info@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

※ 本お知らせに記載された情報は発表日現在のものです。